

	2019年10月 茨城学習センターだより 第75号
	もくじ 巻頭言……………1 学位記授与式……………2 学習奨励賞表彰式……………3 入学者の集い・祝賀茶話会……………4 サークル活動報告……………5～7 事務室からのお知らせ……………8～10 ライブラリー講演会・学友同窓会……………11 スケジュール……………12
発行 放送大学茨城学習センター 〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内) TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685	

やっぱり、テレビの研究をしています

放送大学茨城学習センター客員教授
 いわき短期大学幼児教育学科長

村野井 均



茨城大学を定年退職して、いわき短期大学で保育士を目指す学生に発達心理学を教えています。学生達は、子どもが好きですから、遊びの発達や絵の発達など具体的な話を喜んで聞いてくれます。特に、私は子どものテレビ理解の研究をしているので、子どもがテレビをこんなに間違っていると話すと、大笑いしながら聞いています。

今、私が研究しているのは、アニメ「ドラゴンボール」です。相変わらず変わった研究をしていると思われるかもしれませんが、教育的意味があるのです。小学校英語が2020年から必修教科になります。文法の過去形を教える話が出ていましたが、結局、教えないことになりました。中学校で教える内容を前倒しして教えることになり、「英語嫌いを増やす」ことが心配されたためです。

ところがアニメの世界では、回想シーンや想像シーンはたくさん使われています。アニメの主人公は過去に戻ったり、未来に行ったりしているのです。子どもたちは、アニメが大好きです。好きということは、わかっている。つまり、子どもたちは、時制が理解できると考えるべきではないでしょうか。小学校英語で過去形を教えないという今回の決定は、児童はどれくらい時制がわかっているのか誰も実態を把握していないことを示したのです。

そこで「ドラゴンボール」の分析が必要になるわけです。このアニメは小学校高学年ごろから好きになるアニメです。回想シーンがたくさん出ることで有名です。シリーズの最終回では、カメハメ波を発射して敵を倒すまでに30分かかります。途中で死んだ仲間を一人一人思い出してから、おもむろにカメハメ波を発射します。回想シーンが連続するのです。

このアニメに、どのような時制変化がどれくらいあるか分析しています。実は「ドラゴンボール」には、回想シーンの中で回想をする場面が出ます。大過去です。高校1年で教える内容です。それだけではありません。想像シーンの場面で想像をする場面もあります。これに対応する英語の用語は無いのですが、大過去に倣えば「大未来」ということができます。

小学5年生が、「ドラゴンボール」を楽しく見ているのであれば、児童は大過去も「大未来」もわかっていると考えるべきではないでしょうか。教育界に議論を呼び起こす研究なわけです。

とはいえ、現実には厳しいです。先日、茨城大学の図書館で「ドラゴンボール」の分析をしていたら、隣に座っていた学生が怒って帰ってしまいました。自分はまじめに勉強をしているのに、となりのおじさんはアニメを見て、図書館で涼んでいると思われたらしいです。相変わらず、テレビの研究は研究ではないと思われながら、研究をしています。

ご卒業おめでとうございます

10月6日（日）に、令和元年度第1学期卒業生に対する「学位記授与式」が、茨城学習センターにおいて挙行されました。学位記の授与、佐藤和夫所長の式辞に続き、学位記授与者代表の妹尾憲司様から謝辞が述べられ、28名の学部生が卒業となりました。

生活と福祉コース	2名
心理と教育コース	6名
社会と産業コース	4名
人間と文化コース	6名
情報コース	4名
自然と環境コース	6名
合計	28名



令和元年度第1学期卒業生

卒業するにあたり

卒業生代表 **妹尾 憲司**（社会と産業コース）



本日、卒業を迎えることができたことを、茨城学習センターの先生方、並びに職員の皆様に感謝申し上げます。今日、このように同じ志を持つ学生、家族に支えられて卒業することができ感慨深く思います。

私が放送大学に入学したきっかけは、仕事にも役立つ幅広い知識を体系的に習得できると思ったからです。入学するまでは、地域の生涯学習センターや、学習会に参加しておりましたが、放送大学の存在を知り資料を請求し入学をすることができました。

放送大学の特徴は、自宅で学べること、自分のペースで学習できること、好きな科目を履修することができること、面接授業で実際に講義を受けられることです。そして何よりも素晴らしいと思うことは、本部や学習センターの支援態勢が充実していることです。

単位を修得するうえで、好きな科目ばかり学習をして偏らないかと思うこともありましたが、好きなことを学び続けることで学習意欲を継続することができました。

しかし、いくら好きな科目だけを履修するといっても、苦手な科目も横断的に学ばなくてはならないことが多々ありました。ですが、そういった分野でも根気強く印刷教材の参考文献をあたると、次第にもっと違う分野にも挑戦してみようという気概が生まれ、ほかの学習への橋渡しがスムーズにできるようになったことは、放送大学で学ぶことができた大きな成果だと思います。

最後になりますが、卒業生代表として祝辞の機会をいただいたことを感謝し、簡単ではございますが、卒業の挨拶に代えさせていただきます。

学習奨励賞表彰

学習への高い志と絶えまぬ努力に敬意を示し称えらるとともに、これからもますますご活躍されることを祈念し、10月6日(日)茨城学習センターにて、学習奨励賞の表彰式と懇談会を開催いたしました。表彰は、学部または大学院の3コース(プログラム)以上を卒業・修了された方に行い、卒業・修了されたコース・プログラム数に応じて、茨城の山々の標高にちなみ、『八溝賞』『筑波賞』『神峰賞』の愛称名を付しています。

卒業コース(専攻)数または修了プログラム数が
3, 4, 5回に達した学生を表彰いたします。

卒業または修了回数	愛称名
5回以上	八溝賞
4回	筑波賞
3回	神峰賞

八溝賞

立原 やい子 さん
堀井 信治 さん
影山 絵 さん

筑波賞

宇佐美 陽 さん
廣木 勉 さん

神峰賞

栗田 博子 さん 市毛 修 さん 後藤 文子 さん
藤井 敏夫 さん 渡邊 昭二 さん 太田 義一 さん
田代 寛 さん 高木 紀子 さん



八溝賞を戴いて 立原 やい子 (自然と環境コース)

2000年4月、長年温めてきた“プライベートは大学生”となってから、今年19年目を迎えました。第1回の卒業は入学から5年後、「発達と教育」124単位取得という高いハードルを越えるのに必死で、“大学生活”を楽しむ余裕は全くありませんでした。その後再入学し「生活と福祉」を選択、なじみの分野のためゆとりが生まれ、同窓会・ふるさと探勝会に入りました。活動を通し徐々に学生同士のつながりを楽しめるようになり、さらに先輩方から人生を学ばせていただいています。



学習面では、中間レポート・単位認定試験に追いかけて苦しいのですが、この刺激が長い間に生活の一部になっているように感じます。そこで“知る喜び”を分かち合おうと家族を巻き込んだ結果、わが家には放送生3名、卒業生1名が揃いました。

このようにして学んでいるうちに、八溝賞を戴くことになり大変うれしく思います。現在所属の「自然と環境」コースも非常に難しいですが、諦めずに取り組んでまいります。

●八溝賞(発達と教育専攻、生活と福祉専攻、社会と産業コース、人間と文化コース、情報コース)

卒業にあたり 堀井 信治 (自然と環境コース)

誰に気兼ねなく、学びたい内容を選択し学べたことは開かれた大学と実感しております。私が放送大学の扉を開けたのは1999年の秋で専門分野の知識向上を目指し入学しました。今迄、職業人として学び、生活の中に学びの時間を取ってきたこととなります。八溝賞を受賞にあたり思うことは多くの分野での内容を知ることができ、さながら頭の中は昔の薬店の薬筆筒のようです。知識と表現するのは程遠いと感じますが、課題解決に向けての実践の場で“柔軟な発想”を導きだす際活かされていると思います。専門と異なる分野の知識は多面的な見方を形成する際に役立つと実感しました。特に専門外「発達と教育」の心理学との出会いは、ビジネスの場面で「メンタル・キャリア形成」関連カウンセラーの新たなキャリアの道を拓けた形となりました。常に職業人として学んできましたが、学習奨励賞を提案された方に感謝し、後押しされた形となり60歳代での学部卒業に向けて只今、奮闘中です。



●八溝賞(産業と技術専攻、発達と教育専攻、人間と文化コース、生活と福祉コース、情報コース)

ご入学おめでとうございます

10月6日（日）、茨城学習センターにおいて、令和元年度第2学期「入学者の集い」と、学友同窓会による「祝賀茶話会」が開催され、新たなスタートが始まりました。「入学者の集い」には28名が出席し、佐藤所長からの式辞と村野井客員教授、清水客員教授、矢野学友同窓会会長からの祝辞、DVDでの学長メッセージに続き、入学者を代表して務臺昭悟様より新入生挨拶がありました。「祝賀茶話会」では、先輩からの経験豊かな激励の言葉や入学者の自己紹介、各サークルの紹介等があり、大変和やかで貴重な集いとなりました。第2学期は、学部学生264名、大学院生12名の、併せて276名の方々が茨城学習センター所属学生として入学されました。

全科履修生	57名
選科履修生	85名
科目履修生	122名
合計	264名

修士選科生	8名
修士科目生	4名
合計	12名



矢野学友同窓会会長 祝辞



DVDによる來生学長メッセージ



新入生代表 務臺昭悟様挨拶



祝賀茶話会



新入生代表 務臺 昭悟（生活と福祉コース入学）

最近、朝晩急に涼しくなり、ついこの間まで暑い暑いと言っておりましたが、秋は確実に来ており、紅葉散策など楽しみな時期となってまいりました。

本日は私たち、新入学生のためにこのような会を開いていただき誠に有難うございます。

私事ごとではありますが、精神疾患である「うつ病」を十数年前から患っておりまして転職を何回か繰り返し、現在の会社も精神障がい者雇用にて入社致しました。しかし、「障がい者は健常者への理解」、「健常者は障がい者への理解」がまだまだ浸透されているとは言い難く、日々、四苦八苦しながら会社生活を送っております。

就職活動中の2018年2月に偶然NHKの解説番組「視点・論点」で「障害者の雇用をすすめるために」を見て、「今の自分に足りないのはコレだ」と目からウロコの思いをし、要点を心に留めたことで就職することが出来ました。

今回、放送大学に入学するきっかけも「障がい者と健常者の壁を無くしお互いWin-Winの生活をめざし人生100年時代でのより良い社会生活のお手伝いできれば良いな」と思い、出願いたしました。

私たちは年齢・職業は様々です。しかし何かを学びたい、学んで役に立ちたいという思いは一緒だと思います。

このような機会を与えて頂きましたことに感謝し挨拶の言葉といたします。



サークル活動報告



2019年度より新しく「合唱クラブ」が発足し、茨城学習センターでは現在11サークルが活発に活動しています。各サークルが第1学期に行った活動内容をご報告いたします。ご興味のある方はお気軽にご連絡ください。

申し込み先：放送大学茨城学習センター（TEL：029-228-0683）

パソコンクラブ

【勉強会実施報告】

■午後の部（13:00～15:00）

4月13日：ネット利用で賢く便利な学生生活（Facebook・LINE他）【杉本勝久 講師】

5月11日：セキュリティ・電子マネー（電子マネーのメリット・デメリット他）
【桜井操 講師】

6月23日：プログラミング（プログラミングソフト「スクラッチ」を使って）
【草野文雄 講師】

8月10日：人工知能（AI）・クラウド（人工知能とは？・クラウドとは？他）【石井健 講師】

9月22日：情報端末機器活用術（天井投影可能プロジェクター他）【杉本久一郎 講師】

■午前の部（10:00～12:00）

パソコン・カフェを開設し、個別相談・情報交換等を実施

活動日：月1回（土 or 日）7月・1月休み 会員数：29名 会費：1,000円/年 代表者：網谷



勉強会風景
（茨城学習センター3階実習室にて）

ふるさと探勝会

今年度の1回目例会は6月9日（日）「奥日光ハイキング（第76回例会）」を35名が参加して行われた。貸切バスで各集合場所を経由してまず奥日光湯元温泉ビジターセンターを訪問、奥日光の自然の概要を見学し湯滝に移動。湯滝からいよいよ奥日光自然探究路のハイキングが始まった。新緑が美しい森林の木道を湯川に沿って歩く。途中森にひっそりと囲まれた泉門池畔でベンチに腰を下ろしのんびり昼食休憩。その後普段見ることのないズミの花やシラカバを見、草原や湿原の中の木道を歩き、日常とは全く異なる世界に浸りつつ、赤湯自然情報センターまでの計約4時間の歩行、心地よい疲労感を味わう。あいにくの曇天で男体山等周囲の山を見ることはかなわなかったが、雨には降られず自然を満喫した楽しい1日となった。

77回例会は9月29日（日）「水戸八景めぐり」を実施。

活動日：年3～4回（主に日曜日、日帰り） 会員数：50名 会費：1,500円/年 代表者：吉村



奥日光ハイキング
（第76回例会）

英会話クラブ

講師は茨城大学の上田敦子先生です。

例会の前半では英語表現のツボをひとつ紹介します。そのツボをネイティブの発音や解説で理解します。次にグループに分かれ、最近の話題を語り合います。そのとき、覚えたばかりのツボを利用して会話を盛り上げます。次に各グループの代表が全員の前で発表します。ここでお茶タイム、お菓子もたくさん出ます。

後半は会員の希望も取入れたトピックスです。趣味、生活、旅行、映画、本、歌などなど。毎回15～20名の参加で、女性が多く話題は豊富です。

7月には群馬の「楽タイングリッシュ」チームと合同例会をしました。12月には忘年会を計画しています。

活動日：毎月第1日曜日13時～15時 会員数：24名 会費：3,000円（半年1,500円） 代表者：金子



群馬チームと仲良く！

ゴルフサークル

ゴルフサークルは今年で発足 12 年目、これまで月 1 度のコンペを重ね、来年 1 月には第 100 回を迎えます。4 月には、初めて他県との交流事業として、群馬学習センターゴルフ愛好会との交流会を茨城にて開催し、懇親会やコンペにより交流を深めました。来年は群馬においての開催が予定されています。



2019.4.8 群馬県との交流コンペ
於：JGM 笠間ゴルフクラブ



2019.4.8 群馬県との交流懇親会
於：水戸市内ホテル

- 【第 91 回】4 月 8 日 JGM 笠間 GC (18 名参加) 群馬県との交流コンペとして実施、団体戦で茨城勝利。
- 【第 92 回】5 月 13 日 グラントスラム GC (14 名参加) 新緑の山々に囲まれ気持ち良いラウンドでした。
- 【第 93 回】6 月 6 日 CCザ・レイクス (12 名参加) 天気も良く広々としたコースで楽しいプレーでした。
- 【第 94 回】7 月 1 日 富士 C 笠間 (12 名参加) 前半の雨の中、皆頑張ってラウンドしました。
- 【第 95 回】8 月 5 日 水戸 GC (14 名参加) 猛暑の中、一人の落後者もなくプレー出来ました。

活動日：第 1 月曜日に月例コンペ開催 会員数：20 名 年会費：500 円 コンペ参加費：500 円 代表者：飯島

数学共楽会 (The Society of Enjoyable Mathematics)

我がサークルは 6 つの SIG があり、それぞれのレベルで積極的に活動しています。昨年の玉置さんに引き続き、今年度の県立図書館視聴覚ホールでの教員・学生講演会でも、高柳さんが講演しました。サークル会員として誇りに思います。

6 つの SIG の 1 つ、奥先生にご指導いただいているゼミにおいては、『Advanced Engineering Mathematics』を教材にし、和訳しながら微分方程式の学習を進め、この難しい数学を修得しようと、新しいメンバーや栃木学習センターのメンバーも加わり、真理を求め白熱した議論を交わしながら勉強しました。さらに SIG (初歩からの数学) でも新メンバーが入り、前述の SIG と同様に、激議論を交わし合い活動しました。

活動日：月 1 回 (HP で紹介) 会員数：24 名 会費：無料 代表者：山下
HP：<https://sites.google.com/a/yokappe.net/mathematics310/>



「R 統計学」ご指導の塩見先生 (前列右 2 人目) とメンバー

香り文化サークル

学期の初めは、恒例の、香炉の扱いについて学びます。各自手に取って、扱いに慣れることを目的としました。古典籍の一つの、香道真伝の翻刻にも取り組んでいます。くずし字を学び、同時に内容の背景についても学びました。紅茶の香を楽しむテーマとしては、アイスティーの歴史を学び、数種類の茶葉にてアイスティーを作り、紅茶の聞香を試みました。

八月は新しい試みとして、蕎麦の香を楽しむことを取り入れました。蕎麦の基本的なことを学びました。二八そばの香を楽しみ、食べました。最後に紅茶のかき氷の歴史を学びました。平安時代からあることを知り驚きました。各々、好みの紅茶のかき氷づくりを楽しみました。

活動日：原則毎月第 3 土曜日 会員数：12 名 会費：年会費 3,000 円 代表者：黒澤



未来環境クラブ

- 【4 月度】持続可能な社会に向けて (例：自動車産業等) 講師：友崎良蔵 (副会長)
クールチョイスに挑戦！SDGs (環境省・茨城県推進) 講師：川村優一 (会長)
- 【5 月度】SDGs と宇宙天気 講師：玉置 晋
- 【6 月度】太陽光発電所の実際と今後 講師：葛貫壮四郎
- 【7 月度】環境と農業について 講師：山岡かおり
- 【8 月度】水素エネルギーについて～特に水素製造について～ 講師：湯本鏝三
- 【9 月度】茨城県立図書館にて

未来環境クラブの地域連携事業として、テーマ：「パートナーシップでよりよい未来環境を！」について展示とワークショップを行った。(9 月 21 日～28 日)

これからも SDGs によるクラブの活動を続けてまいります。

活動日：毎月 1 回 (1・7 月除く) 会員数：21 名 会費：年会費 500 円 代表者：川村



フィットネサークル

2019年前期は新しいメンバーを迎えてスタートしました。

室内でもの作りをすることが多いサークルですが、5月の天気の良い時期に学習センター駐車場にて寄せ植え講座を行いました。実際に植物を育ててみることは、ハーブの特徴や利用法を知る上で机上の勉強よりも多くの学びがあります。後期も楽しく植物療法を実践しましょう。

- 【4月】 スポーツとアロマセラピー ブレンドハーブティー 筋肉痛緩和クリーム
- 【5月】 キッチンハーブの寄せ植え
- 【6月】 ハーブの活用 ハーブソルトでパスタ作り
- 【7月】 アロマコラージュ療法
- 【9月】 色々なオイルの石けん



活動日：毎月第1日曜日 10時～12時 会員数：18名 会費：製作物の材料費（1000円以下）
代表者：石田（裕）

食と農と環境を考える会

中島紀一客員教授のゼミを受け継いでサークル「食と農と環境を考える会」を開設して3年目。例会は原則として毎月第2火曜日 10時から。会員の活動発表や、脱サラして農業を始めた人を招いたり、7月9日には茨城県農業総合センター（笠間市）を訪ねて、栗・ブドウ・梨などの専門技術者の話を聴きました。



梨の新品種「恵水」開発の説明を聴く

活動日：原則第2火曜日 10時～ 会員数：15名 会費：1,000円 代表者：杉本

物理と天文サークル

科学の発達した現代においても、「何故そうなるか」の疑問を持つことが大切で、また、「そうだったか」と理解できれば嬉しいものです。本サークルは、特に物理と天文に興味のある人の集まりで、これまでの「相対性理論」のゼミ（横沢ゼミ）を引き継ぎ、昨年4月に新サークルとして発足したものです。これまで学習した「相対性理論」を基に、宇宙物理学を理解しようとするもので、今学期は、「宇宙の科学」（江里口良治著）を教科書とし、横沢先生の御指導をお願いした輪講形式で、月1回（毎月土曜日 10:00～12:00）実施しました。



活動日：原則毎月第3土曜日 10時～12時 会員数：15名 会費：無料 代表者：石田（紀）

合唱クラブ（愛称：Chorus iOU）

令和と軌を一にして誕生しました。合唱指導は茨城大学教育学部音楽科の谷川佳幸先生（演奏学、本学習センター客員教授）、練習場所は会議室です。

- 【4月24日】 設立準備会合：規約案を承認し、役員を選出
- 【5月22日】 「混声合唱のための唱歌メドレーふるさと四季」から「故郷」「春の小川」「朧月夜」の合唱練習
- 【6月26日】 「鯉のぼり」「茶摘み」「夏は来ぬ」「わらは海の子」の練習
- 【7月20日】 「村祭り」「紅葉」「故郷」の練習
- 【8月21日】 「故郷」「春の小川」を各パートに分かれて練習
- 【9月25日】 唱歌メドレーの合唱練習



活動日：原則毎月第4水曜日 15:40～16:40 会員数：18名 会費：年会費 2,000円 代表者：佐藤（和）



仲間と共に充実した学生生活を送りませんか？
追ってサークル代表者よりご連絡いたします。

事務室からのお知らせ

『学生生活の栞』には、放送大学で学ぶにあたっての方法、留意事項、諸手続きをはじめ、学習センターの利用方法や課外活動等についての詳細が記載されています。学生生活を送るうえで疑問点が生じた時には、随時ご参照ください。



学生証の交付について

『学生生活の栞』 学部 P18 ~
大学院 P24 ~

学生証の交付は、茨城学習センターの2階事務室窓口で行っています。単位認定試験受験や視聴学習室の利用の際に必要ですので、必ず受け取りに来てください。

- 令和元年10月に新規入学・再入学・継続入学された方
→入学許可書をご持参ください
- 有効期限切れとなった学生証をお持ちの在学生の方
→期限切れの学生証をご持参ください

(有効期限は全科履修生2年間、選科履修生1年間、科目履修生半年間です)

出願時に写真を提出していない方は、「写真票」(学生生活の栞巻末)に必要な事項を記入の上本部学生課へ提出してください。ご自身でシステムWAKABAの「学生カルテ」から登録することもできます。

※写真の登録手続きを行っていない方は、学生証を交付できませんのでご注意ください。



証明書の発行について

『学生生活の栞』 学部 P105 ~
大学院 P90 ~

『学生生活の栞』巻末にある「諸証明書交付願」(様式9または10)に必要な事項を記入し、学習センター事務室窓口にて、手数料(1通につき200円)を添えて申請してください。

※「諸証明書交付願」は、システムWAKABAからもダウンロードできます。

= 郵送による申請 =

郵送での申請は、以下のものを同封して学習センターまで送付してください。

- ①諸証明書交付願
- ②手数料(1通につき200円) ※郵便局で必要な手数料分の「郵便定額小為替証書」を購入し同封または現金書留にてご郵送ください。
- ③返信用封筒(長形3号封筒120mm×235mmに宛名明記、切手を貼付したもの)
返信用切手 証明書1通→84円 2通→94円

※証明書の種類によって、発行に時間が掛かるものがあります。発行日数を考慮し、余裕を持って申請してください。

※現在教員免許状を持っている方で、上位または他教科等の教員免許状を申請する場合は、『教員免許状申請用証明書』と記入されている「諸証明書交付願」(様式10)で申請してください。

(「諸証明書交付願」の様式は2種類ありますので、間違いのないよう注意してください)

学割証の発行について

『学生生活の葉』 学部 P130 ~
大学院 P114 ~

全科履修生及び修士全科生は、自宅から学習センターまたは大学本部に通学する場合や、面接授業を受講する場合、単位認定試験の受験等において、学生旅客運賃割引証（学割証等）の交付を受けることができます。学割証等発行願に必要な事項を記入し、学習センター事務室窓口にて申請してください。

※個人的な用務等の利用は認められませんのでご注意ください。

※教養学部卒業研究や大学院修士全科生が研究指導のため移動する場合等については、指導教員から指示（許可）があったことを示す書類が必要です。

通信指導の提出について

『学生生活の葉』 学部 P68 ~
大学院 P63 ~



提出期間（2019年度第2学期）

【郵送】11月15日（金）～11月29日（金）**本部必着**

【インターネット】11月8日（金）10:00～11月29日（金）**17:00**

※通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験を受験できませんのでご注意ください。

通信指導を提出すると、その添削結果と自習型解答・解説が12月末～1月上旬にそれぞれ別々に送られてきます。以下の未着期限までに届かない場合は、大学本部（TEL：043-276-5111（総合受付））に連絡してください。

自習型解答・解説：12月24日（火）

択一式科目（併用式科目の択一部分）：1月8日（水）

記述式科目（併用式科目の記述部分）：1月17日（金）

単位認定試験の受験センターについて

『学生生活の葉』 学部 P72 ~
大学院 P67 ~

単位認定試験は、原則として所属学習センターでの受験となりますが、転勤・転居等やむを得ない事情の場合は、所属学習センター以外での受験が可能です。

※受験センターの変更手続きが必要となりますので、期間内に「単位認定試験受験センター変更願」（『学生生活の葉』巻末）を提出するか、システム WAKABA で早めに手続きを済ませてください。変更手続きをされても、受験を希望する学習センターの収容人員の状況によっては変更できない場合があります。

※受験センターの変更は「学期単位」で、「試験日毎」の変更はできません。

【システム WAKABA での変更手続き期間】10月1日（火）～12月2日（月）24:00

【単位認定試験受験センター変更願 郵送の場合】10月1日（火）～11月25日（月）必着

第25回所長杯争奪！ ボウリング大会のご案内

単位認定試験も終了し、次学期に向けて充電期間の時期に、思う存分汗を流しましょう！



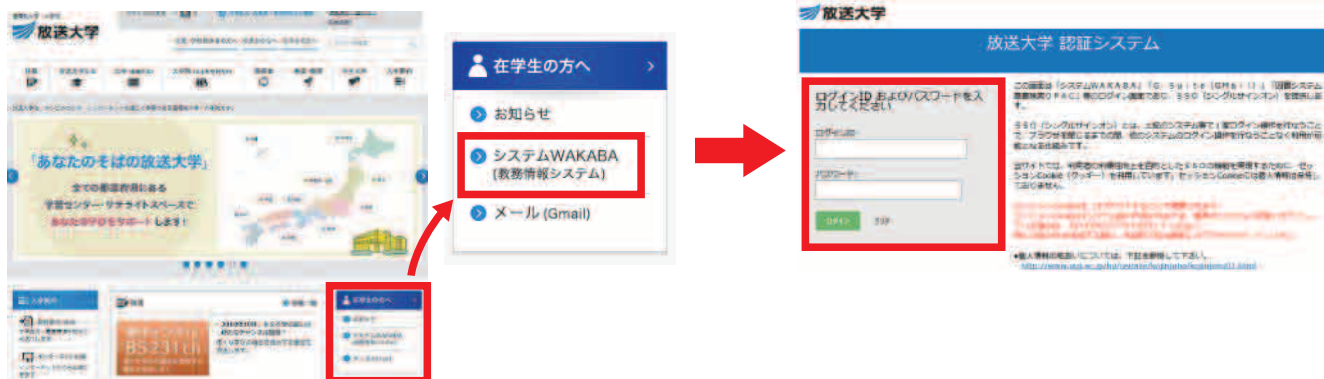
- 開催日時
2020年2月8日（土）17時40分～
（17時30分までにご来場ください）
- 開催場所
水戸グリーンボウル
水戸市新原2-1-37（TEL 029-253-4439）

- 参加費用
1,000円（2ゲーム、靴代、飲み物代込）
- 受付期間
2020年1月8日（水）～2020年1月30日（木）
- 申し込み先
放送大学茨城学習センター（TEL 029-228-0683）

システムWAKABAの利用方法

システム WAKABA ログイン方法

- ① 放送大学ホームページ
＞ 在学生の方へ
＞ システム WAKABA (新教務情報システム)
＞ [ログイン] をクリック
- ② ログインID、パスワードを入力し
[ログイン] をクリック
※ログインID及びパスワードは入学許可証に記載されています



学内リンクにて外部システムやホームページへ遷移できます。

システム WAKABA では、大きく分けて3つの「タブ」で構成されており、利用できる機能も大まかにこの「タブ」で区分されています。「タブ」をクリックすることで利用できる機能が切り替わります。

キャンパスライフ | 授業サポート | 教務情報

- 学生カルテ > 学生カルテ: 学籍情報、住所、履修情報、単位修得情報等を確認できます
- 変更・異動手続 > 変更・異動手続: 住所変更や所属コース・学習センターの変更、休学・復学の申請等が可能です。

学内リンク

- Web通信指導
- オンライン授業
- 放送授業のインターネット配信
- 単位認定試験問題・解答等
- 面接授業（第1学期）のページ
- 面接授業（第2学期）のページ
- 新規開設科目印刷教材（試し読み）
- 放送大学自己学習サイト

詳細な『操作マニュアル』については、

「キャンパスライフ」タブ

→ 「附属施設・情報システム」をクリック

→ 「システム WAKABA 学生用マニュアル」

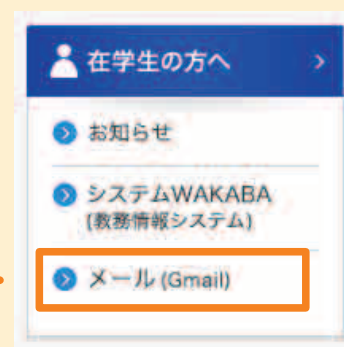
にありますので、困ったことがあった場合には、まずは『操作マニュアル』でご確認ください。

学生メール(Gmail)をご確認ください

学生全員にメールアドレスが付与されています。本部と学習センターからの連絡を随時送付していますので定期的に確認してください。

メールアドレス：

学生番号(ハイフン除く)@campus.ouj.ac.jp



ライブラリー講演会

申し込み・参加費不要!!



場所：茨城県立図書館 視聴覚ホール

時間：14:00～16:00 (11月3日のみ 13:30～15:30)

2019年 11月3日(日)

小説の中の日本の近代 —夏目漱石「門」と村上春樹 「スパナ」の会話の効果

元茨城大学教授
NHKカルチャー講師 杉井 和子

明治以降の日本の小説は、書き言葉から話し言葉へと大きな変革を遂げました。「」のマークをつけた会話文は、小説表現の世界を広げましたが、果たしてそれはわかりやすいものになったのでしょうか。生きた時代も個性も違う二人の大作家の文章に注目し、会話文のもつ奥行きと作家の工夫を知り、近代においても一様でない会話の意義を考えていきます。

2019年 12月21日(土)

ある強かな植物病原菌 と我が闘争

茨城学習センター客員教授
茨城大学名誉教授 阿久津 克己

多くの植物に病気をもたらす灰色かび病菌 (Botrytis cinerea) は、多様な生存戦略を駆使して地球の生態系に生息し、人類がこれまでに築き上げてきた防除システムを無力化して我々の食糧生産体制を脅かしています。今回の講演会では本菌が有する病原力や薬剤耐性など「強かな生存能力」について解説するとともに、複数の研究機関との共同研究で進めてきた遺伝子組換え技術やバイオコントロールを利用した新防除戦略を紹介します。

2020年 2月15日(土)

「無意識」の世界の 不思議

茨城学習センター客員教授
茨城キリスト教大学教授 渡邊 孝憲

私たちは普段、自分のことをちゃんと把握し、自分で考え、判断し、行動をとっていると思っています。でも本当にそうでしょうか。「思いもかけずあんなことをしてしまった」とか「なぜそんなことをしたのか説明できない」というようなことがあるのではないのでしょうか。私たちの心には、自分でも捉えられず、コントロールできない部分があるようにも感じます。今回はそのような「無意識」と呼ばれる不思議な世界について考えてみたいと思います。

2020年 3月14日(土)

保険法と市民生活 —生命保険と相続を中心に

放送大学教授
(社会と産業コース) 李 鳴

生命保険文化センター等の調査によると、日本では10世帯のうち9世帯がなんらかの生命保険に加入しており、生命保険は市民生活に浸透しています。しかし、保険が相続とも深いかわりがあることは意外と知られていないのではないかと思います。本講演では、①死亡保険金と相続財産との関係、②保険金受取人が被保険者より先に死亡した場合の相続関係について、事例をもって保険法、民法等に基づいて説明します。

茨城学友同窓会より 茨城同窓会から茨城学友同窓会へ

会長 矢野正義

同窓会は2018(平成30)年、放送大学茨城同窓会から放送大学茨城学友同窓会へ改名致しました。ご承知のように、放送大学は、卒業した後も別のコースに再入学・卒業し、更にこれを繰り返して、長年に渡って在学できる、滞在形の生涯学習大学であります。つまり同窓会員の中に、卒業生でありながら現役の学生でもあるという方が多数おられること、また、学生の方々は現役の大学生世代から社会人・リタイア世代まで多様で、一度も卒業されていなくても即同窓会員として仲間になっていただけのではないかと考え、去る2009(平成21)年から、在学中の学生も、卒業の有無にかかわらず会員としてお迎えできるようにしてまいりましたので、名実を一致させたこととなります。

学生の皆様には、学習センターとともに行う行事や同窓会独自の行事に、より多く参加していただけますよう各種行事開催案内や呼びかけにご注目・ご参加いただき、有意義な学生生活が送れるように、これを機会にさらなる努力を致します。

スケジュール

10月

1日(火)	第2学期放送授業開始
4日(金)	第2学期オンライン授業開始
5日(土)	大学院(修士全科・博士後期)入試(第1次選考)(筆記)
6日(日)	学位記授与式・学習奨励賞表彰式・入学者の集い
11日(金)	単位認定試験課題提出期限(司書教諭)
19日(土)	第2学期面接授業開始(～2/2) 第2学期面接授業(追加登録)空席発表 ライブラリー講演会(谷川 佳幸 先生)
25日(金)	第2学期面接授業(追加登録)受付開始(～1/19) 教員免許更新講習[冬期]受付開始(～11/22)
27日(日)	臨時閉所日



11月

3日(日)	ライブラリー講演会(杉井 和子 先生)
8日(金)	第2学期通信指導提出開始(～11/29)※Webによる提出の場合
10日(日)	学生研修旅行(秩父・長瀬) 大学院(博士後期)入試(第2次選考)(面接)
15日(金)	第2学期通信指導提出開始(～11/29)※郵送による提出の場合
16日(土)	大学院(修士全科)入試(第2次選考)(面接)
17日(日)	大学院(修士全科)入試(第2次選考)(面接)
22日(金)	教員免許更新講習[冬期]受付終了
26日(火)	第1学期募集要項配布開始 第1学期出願受付開始(第1回)(～2/29)

12月

21日(土)	ライブラリー講演会(阿久津 克己 先生)
29日(日) ～1月3日(金)	閉所日(年末年始休日)

2020年4月より、放送大学茨城学習センターの
開閉所時間に変更となります

～2020年3月まで

2020年4月～

【通常期間】

火～金 9:30～18:00
土・日 9:00～17:30) → 火～日 9:00～17:30

【単位認定試験期間】

事務室 9:00～19:00 → 変更なし
図書室 9:00～19:00 → 9:00～18:45

● 閉所日 月曜日・祝日

開所日・時間に変更になる場合があります。

茨城学習センターのホームページをご覧ください。 <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>